

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成22年12月16日(2010.12.16)

【公表番号】特表2010-515961(P2010-515961A)
 【公表日】平成22年5月13日(2010.5.13)
 【年通号数】公開・登録公報2010-019
 【出願番号】特願2009-544388(P2009-544388)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 9 G 5/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 6 D

G 0 9 G 5/34 A

G 0 9 G 3/20 6 6 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月25日(2010.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光学表示手段上に表示されたテキスト及び/又はグラフィックのセクションをスクロール方向にスクロールすることによって生じる変化を視覚化する方法であり；

表示されたセクション内に含まれる情報に関して可視マークを相対的位置で表示する段階；

スクロールする間に、前記可視マークの前記情報に関する相対的位置を維持する段階；
を含み、

前記表示されたセクションが少なくとも1つの目立つ要素を含むか決定する段階；

をさらに含み、

前記可視マークは、前記表示されたセクションが目立つ要素を含まない場合に限り表示される、

方法。

【請求項2】

請求項1に記載された方法であり；

表示されたさらなるセクションが、前記表示されたセクションが前記スクロールすることによって、もはや表示されなくなる前又は表示されなくなった直後に表示されたセクションである場合に限り、前記表示されたさらなるセクションが、少なくとも1つの目立つ要素を含むかを決定する段階；及び

前記表示されたさらなるセクションが、目立つ要素を含まない場合に限り、前記表示されたさらなるセクションの中の追加の位置において、可視マークを表示する段階；

をさらに含む方法。

【請求項3】

請求項1又は2に記載された方法であり；

表示された特定のセクションが、少なくとも1つの目立つ要素を含むか決定するために、前記スクロール方向に平行に少なくとも1つのフーリエ変換を使用する段階；

を特徴とする方法。

【請求項4】

請求項3に記載された方法であり、前記表示された特定のセクションをピクセルによって構成し：

少なくとも1つのより低い周波数の強度を決定するために、少なくとも1つのフーリエ変換を使用する段階；

前記表示された特定のセクションが少なくとも1つの目立つ要素を含むか決定するために、前記の決定された強度をしきい値に比較する段階；

を含み、前記少なくとも1つのより低い周波数がピクセルの単位の周期長を持ち、該周期長は、スクロールする間に表示された前記特定のセクションのピクセルの数の少なくとも2倍である、方法。

【請求項5】

前記表示された特定のセクションが、少なくとも1つの目立つ要素を含むか決定するために、前記スクロール方向に平行な少なくとも1つの自己相関を使用する段階をさらに含む、請求項1に記載された方法。

【請求項6】

請求項5に記載された方法であり、前記表示された特定のセクションをピクセルで構成し：

少なくとも1つのより大きいピクセル距離の強度を決定するために前記少なくとも1つの自己相関を使用する段階；

表示された前記特定のセクションが、少なくとも1つの目立つ要素を含むか決定するために、前記の決定された強度をさらなるしきい値に比較する段階；

を含み、前記少なくとも1つのより大きいピクセル距離のピクセルの数が、前記スクロールする間に表示された特定のセクションのピクセルの数の少なくとも20分の1である、方法。

【請求項7】

請求項1乃至6のうちいずれか1項に記載された方法であり：

前記テキスト及び/又はグラフィックが文字を含むこと；

前記テキスト及び/又はグラフィックにおいて、少なくとも1つの文字に値を割り当て、前記テキスト及び/又は前記グラフィックの少なくとも1つのさらなる文字に、前記値に等しい又は異なる値を割り当てること；及び

少なくとも1つの目立つ要素の存在に関する分析を、割り当てられた値によって実施すること；

を特徴とする方法。

【請求項8】

請求項7に記載された方法であり：

1つのカラーのピクセルの数及びさらなるカラーのピクセルのさらなる数を使用して文字を表示すること；及び

1つの文字に割り当てられた値が、前記文字を表示するのに使用したピクセルの前記数及び/又は前記文字を表示するのに使用したピクセルの前記さらなる数に依存すること；
を特徴とする方法。

【請求項9】

前記文字を表示するのに使用されたピクセルの前記数がゼロに等しくない場合及びその場合に限り、ゼロに等しくない固定値を文字に割り当てることを特徴とする、請求項8に記載された方法。

【請求項10】

請求項1乃至9のいずれか1項に記載された方法を、実施するように適合されたコントローラー。